

平成26年度 事業報告書 平成27年度 事業計画案

平成27年6月14日

埼玉県ふじみ野市上福岡5丁目4番地25号
埼玉県指定・認定特定非営利活動法人
ふじみの国際交流センター

代表者氏名 石井ナナエ

電話番号 049-256-4290



事業報告一覧.....	2	4 外国籍児童並びに成人への日本語指導	
総括報告	3	4-1 日本語教室.....	12
1 外国人の人権擁護と自立支援		4-2 国際子どもクラブ	13
1-1 生活相談.....	3	5 子どもの健全育成	平成26年度実施なし
1-2 シェルター	4	6 外国人への緊急時対策	
1-3 DV講習会・生活相談勉強会.....	5	6-1 緊急時多言語情報.....	14
1-4 パソコン教室.....	6	7 まちづくりの推進	
2 国際理解教育と国際交流の推進		7-1 行政との協働事業.....	14
2-1 国際理解講座、イベント.....	6	7-2 行政関係会議・関係事業	14
2-2 国際交流サロン	7	8 NPO への助言・援助	
2-3 大学との協働.....	9	8-1 NGO・NPO・協力ネットワーク	16
2-4 語学教室.....	10	9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業	
3 多言語情報の収集と提供		9-1 機関誌「ハローフレンズ」	16
3-1 多言語情報誌「インフォメーションふじみの」	10	9-2 ホームページ.....	17
3-2 生活ガイドホームページ	11	9-3 Facebook.....	18
3-3 翻訳.....	11	9-4 FICEC 利用状況.....	18
3-4 出版、編集.....	12	9-5 その他 [FICEC 事業・理事会・スタッフ会議]	
		18
事業計画一覧.....	23		
事業計画 (案)	24		

キーワード

多文化が未来を拓く

ミッション

ふじみの国際交流センターは富士見市、ふじみ野市、三芳町ならびに周辺の地域に居住する外国ルーツの人たちの自立支援と、一般市民・団体との交流・協力活動を推進し、豊かな多文化共生社会の実現を目的とする。

ビジョン

子どもの教育	日本に暮らす外国ルーツの子ども達が、等しく教育を受け、基本的な知識を身に付け、夢を持って育ちゆくよう支援する。
多言語情報	情報やコミュニケーション手段が不足していることで不利な状態に置かれている人に多言語や、やさしい日本語で情報を提供し、安心、安全な基本的生活を送るための支援をする。
日本語支援	日本で生活していくために必要な日本語の学習を支援する。 一人ひとりの状況や希望に合った学習内容を考え、より生活の幅が広がるよう支援する。
生活相談	相談者の直面している困難に対応し、生活状態の向上につながるよう支援する。
国際交流	日本人と外国人が互いの独自性に誇りを持ち、自由に考えを表現できる交流の場を作る。
社会的役割	日本人と外国人が共に学びあい、育ちあう場所となる。 外国人を取り巻く現状を伝え、多文化がもたらす豊かさと課題を社会に発信する。



↑ 日本語教室

↓ 多文化交流サロン



平成 26 年度 事 業 報 告

事業名	事業内容	実施日程・回数	実施場所	従事者	受益者	支出額(千円)
外国籍等市民の人権擁護と自立支援	生活相談	通年	FICEC、富士見市役所	10名	652件	2,838
	シェルター	通年	FICEC	10名	延320名	
	DV講習会・生活相談勉強会	32回	FICEC他	10名	240名	
	パソコン教室	第2,4木曜24回	FICEC	2名	延124名	
国際理解教育と国際交流の推進	国際理解講座	7回	小中高校、社協 他	35名	約1,000名	1,617
	国際交流サロン	通年	FICEC他	5名	約800名	
	大学との協働	1大学	大学・県NPO活動推進課	3名	延100名	
	語学教室	42回	上福岡西公民館	2名	延252名	
多言語情報の収集と提供	生活情報誌の発行	9回3600部	FICEC	13名	12万人	971
	生活ガイドHP維持管理	3回	FICEC	8名	アクセス数 95,809件	
	翻訳	51件	FICEC、県内	20名	埼玉県民	
	出版、編集	1冊110部	FICEC他	13名	3,000名	
外国籍児童並びに成人への日本語指導	日本語教室	50回	FICEC	11名	延310名	209
	国際子どもクラブ	土曜、長期休暇中	市民活動支援センター FICEC	延409名	延456名	
子どもの健全育成	平成26年度実施なし					
外国人への緊急時対策	緊急時多言語情報	1回	FICEC	20名	15万人	1,802
まちづくりの推進	行政との協働事業	通年	県内	30名	埼玉県民	0
NPOへの助言・援助	NGO・NPO・協力ネットワーク	14回	県内	3名	埼玉県民	0
その他この法人の目的を達成するために必要な事業	機関誌の発行	隔月	FICEC	11名	6,000部	0
	ホームページ・Facebook	随時	FICEC	3名	アクセス数 362,053件	

《総括報告》

「埼玉県しらこぼと基金」をいただいて、上福岡駅近くに越してきたのが7月。

利用者への周知もいきなり、毎日にぎやかにあわただしく、しかし充実した日々を送っている。

利用者は昨年比、1カ月あたり150人増え500人を超える月もある。利便性の良さがもたらしてくれるFICECの存在意義を改めて実感している。

宝くじ組合の助成金で15万枚作成し、全県下に配布した11カ国語の「防災緊急カード」と、さいたまコープの助成で作った「東上線沿線日本語教室ガイドブック」はすこぶる評判が良く、事業を終え、6か月たった現在も「郵送してほしい」と注文が来ている。

また、若いスタッフの活躍で、様々な情報が一目瞭然で検索できるHPや、毎日更新されるフェイスブックはFICECの日常の様子がよくわかると大好評で、どこへ行っても褒められる。

中堅・ベテランスタッフの活躍も地道に堅実に続いていて、FICECのスタッフの層の厚いことや、地域のために進んでボランティアをする人の実力を実証している。

そのかいあって、今年はテレビで3回、新聞で2回、FICECの活動を紹介してもらうことができた。現実的には活動費不足のため、多言語情報誌「インフォメーションふじみの」の発行を昨年の半分に減らさざるを得ないのが何とも悲しい。

また、長い間続いていた英会話教室も公民館利用の関係で独立してもらうことになった。独自の英会話サークルとしていつまでも続いてほしい。

さまざまに変わるFICECではあるが、観光外国人には「おもてなし」を、在住外国人には「思いやり」の心と支援が必要なことをFICECの毎日の活動を通してこれからも社会に訴え続けていきたい。

(文責：石井ナナエ)

1 外国人の人権擁護と自立支援

■1-1 生活相談

7月に上福岡駅近くに越して2市1町以外からの相談者が増えた。使用言語も従来の英語、タガログ語、中国語の他に、スペイン語、フランス語、ネパール語、ベトナム語と増え、ボランティア通訳者の確保が難しくなった。

相談内容も、夫婦間の問題から、夫の暴力、結婚、離婚、再婚、育児、進学、母国からの子どもの呼び寄せ、出産一時金、養子縁組、国籍の取得、ビザの書き換え、仕事先の紹介等、多岐にわたっている。

富士見市役所での出張生活相談もだいぶ周知されて、毎週相談者が訪れるようになった。1度相談に来た人には、時々電話をしてその後の様子を尋ねたり、病院へ同行支援したり、生活習慣の乱れが感じられる人には、基礎生活の指導をしている。

2014年7月、福岡の最高裁判所が「外国人には生活保護受給の権利はない」と判決を下した。DVや日本人との離婚によって生活保護を受けている外国人は多い。彼女たちは勿論、「日本ならなんとかしてくれる」と安易に考えている長期滞在資格を持つ外国人に、機会ある毎に「将来のことをしっかり考えて老後の蓄えをしておくように」と伝えている。

生活相談スタッフが不足している中で、正確で最新の情報を得てより良いアドバイスができるように、研修を怠らないよう心掛けている。

平成 26 年度中に受けた相談の内訳

医療	医療費、病院へ同行（入院手続き等）、うつ、アルコール依存	55
家族	離婚、夫婦トラブル、交際相手、DV、子ども	76
教育	日本語支援、学習支援、入園・入学手続き、学校との連絡	187
言語	日本語指導、翻訳、通訳、代筆	45
司法	税金、犯罪、裁判所・法務局への同行・支援、子どもの国籍	19
住居	住まい探し、引越しの手伝い	23
生活	生活費、生活保護、近隣関係、国民年金・保険手続き、遺族年金	164
入管	ビザ、在留カード申請・更新、帰化、帰国、保証人	46
労働	求職、会社とのトラブル、技能修得、労働災害、労災保険	37
合 計		652 件

相談者の居住地

ふじみ野市	315
富士見市	193
川越市	37
三芳町	25
朝霞市	13
東京都	8
その他	61
計	652 件

以下、さいたま市、鶴ヶ島市、東松山市、和光市、狭山市、坂戸市、川島町、愛知県、岩槻市、山梨県、新座市、飯能市、蕨市などが続く

相談者の使用言語

フィリピン	236
中国	116
コロンビア	111
日本	58
ウズベキスタン	20
ネパール	20
ペルー	19
台湾	14
ベトナム	9
ブラジル	8
その他	41
計	652

外国人担当行政職員、外国人関係施設担当者、日本人配偶者、日本人の知り合いなど

以下、ナイジェリア、パキスタン、チュニジア、韓国、スリランカ、コンゴ、ロシア、インドネシアなどが続く

■1-2 シェルター

事務所の移転に伴い、6月30日に新シェルターを契約し、7月7日に新しいシェルターに場所を移した。昨年に続いて、今年度入居したDV被害者の加害男性の半分は外国籍だった。

日常会話が日本語でないため長年日本で暮しているにも拘らず、母子ともに日本語が不自由で、シェルター退去後の母子だけの日本語だらけの生活をきちんとやっていけるのか危惧される。また、基本的な生活習慣ができていない家庭が多いのも気になる。

またDV被害者の95%が生活保護になるため、受け入れてくれる転居先の行政が絞られ、転居先の選定が難しくなった。そのため長期滞在家庭が増えた。日本語の勉強をする時間が増えたのは良かったが、DV被害女性も同伴児童も勉強が嫌いな人が多く、必要性を説いて、なだめて教えることに苦慮している。

シェルター入居者の実態

3/20～4/16	28 日間	フィリピン母子 3 人
8/22～9/13	23 日間	フィリピン母子 2 人
9/19～11/7	48 日間	ロシア母子 2 人
11/7～1/7	72 日間	ナイジェリア母子 4 人
合計	171 日	

17年間のシェルター運営の経験から思うことは、被害にあった後シェルターに入居し、アパートに転宅するよりも、基礎生活力がつくまで母子支援施設で2.3年生活ができるとよいと感じる。一人ひとりが「頑張ろう」とか「なんでも人に頼るのではなく、自立しよう」とか「日本語を勉強しよう」と思ってくれるようになるとうい。

尚、フジテレビとテレビ朝日で「外国人の駆け込み寺」というタイトルでFICECの様子を放映してくれた。華やかな外国人観光客をテーマにした番組の多い中で、在住外国人支援の様子を垣間見ていただけたことを感謝している。

■1-3 DV講習会・生活相談勉強会

月日	内容	場所
4/11、5/14、5/28	DV民間交流会	With You さいたま
5/15	勉強会（養子縁組）	FICEC
6/18	生活相談勉強会	FICEC
6/22	日本社会事業大学グローバル化の中の移住労働者	日本社会事業大学
6/28	国立武蔵野学院視察	FICEC
6/30	新シェルター契約	ふじみ野市内
7/7	新シェルター転居	ふじみ野市内
7/25	DV連携会議	危機管理防災センター
8/6	養護施設職員と打ち合わせ	FICEC
8/8	「外国籍の子どもの家族問題」	埼玉県立大学
9/2	外国人生活相談学習会	北浦和別館
9/10	通訳ボランティア研修	ソニックシティ
9/12	通訳ボランティア講座	ソニックシティ
9/18	NPOセミナー	南浦和
10/10	DV対策関係者連携会議	埼玉会館
10/15	生活相談勉強会	FICEC
10/18	DV民間団体交流会	さいたま新都心
12/15	外国人相談研修会	国際交流協会
12/3、1/30	通訳者ネットワーク勉強会	浦和パルコ
12/14	DV講座「デートDVと思わぬ妊娠」	ふじみ野市サービスセンター
12/17	生活相談勉強会「愛着障害」	FICEC
12/18	DV法律相談	北浦和
1/7	東京弁護士会主催外国人に関する学習会(子供の学習)	弁護士会館
2/3	ヌエック主催「ジェンダー視点プログラム」	FICEC
2/4	ヌエック主催「在日外国人支援者とともに考える会」	四谷プラザエフ
2/18	生活相談勉強会「300日ルール」	FICEC
2/25	関東弁護士会主催学習会(外国人のための労働法)	弁護士会館

2/27	通訳ボランティアレベルアップ講座	埼玉県国際交流協会
3/18	生活相談勉強会「生活保護」	FICEC

■1-4 パソコン教室

26年度も前年に引き続き 外国籍+日本人枠+スタッフ という3ブロック体制でスタートしました。年々継続率も上がりそれに比例して皆さんのレベルも向上しています。日本人に比べて外国籍の方の利用が若干少ないので外国籍の方にもっと積極的に利用して頂けたらと思います。

月	回数	講師	受講者		学習者合計
			外国人	日本人	
4月	2	4	8	4	12
5月	2	4	7	4	11
6月	2	4	7	5	12
7月	2	4	7	2	9
8月	2	4	7	2	9
9月	2	4	8	5	13
10月	2	4	6	6	12
11月	2	4	4	7	11
12月	1	4	2	4	6
1月	2	4	4	6	10
2月	2	4	1	6	7
3月	2	4	3	9	12
計	23回	48人	64人	60人	124人

2 国際理解教育と国際交流の推進

■2-1 国際理解講座・イベント

- ・ 学校からの国際理解講座の依頼は、ほとんどなくなった。
- ・ 来年度は、自主的な国際理解講座の活動を、一層進めていきたい。



月日	内容	講師	場所
8/19	ふじみ野市社会福祉協議会 体験ワールドツアー	サプコタ	上福岡公民館
9/13	子ども大学みよし 「カレーのルーツを調べてみよう」	山畑、ニーランティー、チャンデ イカ	藤久保公民館

9/28	富士見市国際交流フォーラム 外国人の主張・世界の遊び	劉桂霖、ノエミ	キラリふじみ
10/7	狭山西中学校 PTA 家庭学級	ジュリエッタ	狭山西中
11/29	セイロンティーで Tea Time	チャンディカ	FICEC
2/3	鶴瀬小学校国際理解講座	ノエミ	富士見市鶴瀬小学校
2/16	川越福祉協議会 民生委員学習会	ニーランティー、ジュリエッタ、山畑	川越オアシス

出張国際理解講座

在住外国人の実状をみんなに知ってもらったり、FICEC の活動資金を獲得するために出張講座を開いている。在住外国人に対する支援の必要性や外国人の人権を考えてもらいたい。そして FICEC のような拠点が全市町にできたらうれしい。

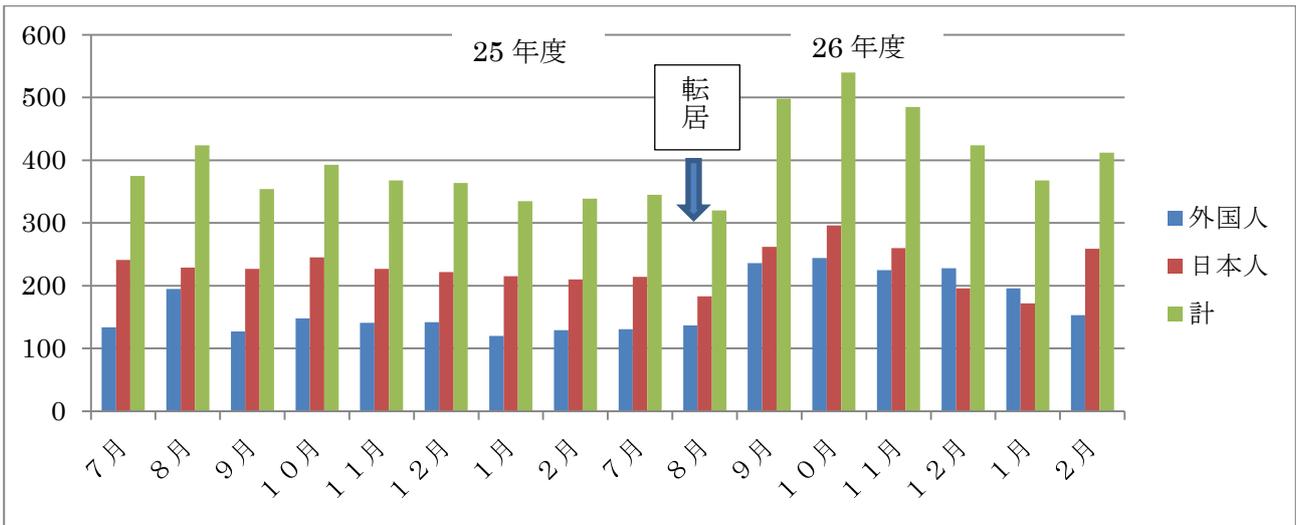
5/12	「外国人相談」	埼玉県国際交流協会
6/20	外国人支援の現状	東京国際大学
5/30	外国人支援について	狭山市富士見集会所
8/24	社会教育全国協議会「多文化共生」	山梨県
8/31	見えてきた多文化社会	嵐山ヌエック(国婦振)
9/20	FICEC の活動	ネットワーク埼玉
9/29	ケースワーカー研修(埼玉県社会福祉課)	彩の国すこやかプラザ
11/5	外国人の人権	和光市役所
11/20	住みよい社会と外国人の人権	戸田市
2/19	在住外国人支援の必要性	朝霞青年会議所

■2-2 国際交流サロン（平成26年度 シラコバト長寿社会福祉基金育成事業）

月日	内容	講師	場所
6/27	交流サロン打ち合わせ		FICEC
7/1	交流サロンオープン		FICEC
7/15	交流サロン担当者会議		FICEC
8/22	FICEC 交流サロン「クレイフラワー講習会」	山崎	FICEC
9/25	FICEC 交流サロン「台湾料理」	寺村	上福岡公民館
10/24	フィリピンのお菓子作りと英語で話そう	ジュリエッタ	FICEC
11/17	国際課視察 2020 年に向けて		FICEC
12/17	お正月のお花	戸塚	FICEC
1/19	クレイフラワー	山崎	FICEC
2/25	コサージュづくり	戸塚	FICEC
3/14	台湾料理	山崎・寺村	西公民館

①来訪者の記録：県の補助を受け、7月に駅近くに拠点を移したおかげで、来訪者数を比較すると、昨年より月平均150人の増加があった。

外国人だけを比べてみると、昨年同時期の 1.67 倍に来場者が増えていて、勉強や相談、歓談に気軽に来れるようになったことがわかる。



②来訪者の地域

生活相談に来た来訪者の地域を調べると、ふじみ野市、富士見市、三芳町を中心に、下記の地域からの相談があった。昨年に比べて、広範囲の地域から来所していることがわかる。

県内		県外
東上線沿線	川越・朝霞・坂戸・鶴ヶ島・東松山・和光	東京・栃木・名古屋・愛媛・大阪・千葉・山梨・フィリピン
沿線外	飯能・所沢・狭山・春日部・さいたま市・深谷・岩槻・入間・越谷・川口・蕨・伊奈・熊谷	

③日本人ボランティアの増加

「時間を持て余していた」というリタイアした日本人が、駅からの帰りにこの場所を見つけ、ボランティアとして協力してくれることになった。転居以降のボランティア申込者は右表の通りで、自由時間を活用して、現在もそれぞれの希望のプロジェクトで活動してくれている。

	来所による申込	メールによる申込
外国人	1人	3人
日本人	15人	7人



④スタッフの熱意の向上

大家さんが貸す予定のなかった場所を拠点にしたいと無理やりお願いしたため、スタッフみんなで大掃除をした。天井のペンキを塗り、床を張り替え、食器や家具を持ち寄り、絵や花を飾り、心地よい雰囲気を出せるように工夫した。

また、さまざまな行事を企画して参加者を募り、収益を上げるために努力してくれた。

NPO活動を17年続けてきた中でこんな動きは初めてで、スタッフみんながこの拠点を自分たち自身の大切な場所と考えて

て、継続維持するために頑張ってくれていることを実感している。

⑤見えてきた新たな課題

事業の維持継続の為に、ワンコイン喫茶を運営する予定でいたが、この広さの間取りでは、食品衛生法上、有料の飲食提供は許可が下りない。そこで、来所してくれた人に1杯100円の協力金をお願いしてコーヒーを勧めたが、売り上げが伸びなかったため、交流行事を企画して収益を上げる工夫をした。来年度以降はバザーやリサイクル等も取り入れようと考えている。



駅近なので場所を貸してほしいという問い合わせが多いが、時間外に常駐するスタッフがいないため貸すことができない。

土日に日本語を習いたいという人も多いが、土日に対応できるスタッフがいない。今後は土日に活動できるスタッフを開拓したい。

■2-3 大学との協働

日本工業大学との協働による「外国籍市民向け日本語教育ソフトの開発」を行った。

大学3年生の研究テーマとしての開発が続く企画である。毎年開発の学生が引き継ぎで入れ替わるため、当初戸惑いが有るようだが、内容が理解されてくるに従い不都合な部分が改良され、洗練されてきた。

同企画の4分野にわたっての開発が4年目に入ったわけだが、宮代町と言う遠隔の地にあって指導の教授、学生諸氏が5月16日、7月11日、10月17日、1月9日、3月19日と何度もFICECに足を運んでくださるのは有難かった。センターからも大学の間発表会に3度参画し希望を述べた。

本年は、新しい指導教師も参加して、多くの点で改善が行われたため、進捗が滞るという点もあったが、今後の進捗には大きく飛躍する要素があるというコメントがあった。研究過程であるが3月19日辻野教授に一部試作品を届けていただいた。次年度初めにはDVDを用意し、学習者に使ってもらう予定。その結果をまた開発に利用したい。

●開発が続くソフト一覧

★開発ソフト1 「教室にあるものを調べてみよう」	初来日した児童が小学校で見聞きするさまざまなケースを紹介し、1日でも早く学校や級友と仲良くなれるよう手助けするソフト。図柄を増加。
★開発ソフト2 「簡単に覚えらる漢字の書き方」	小学校で学ぶ教育漢字1006字を毎年1学年ずつ作り上げていくもの。ビジュアルな演出で覚えやすい漢字の勉強法となることを期待
★開発ソフト3 「スマートフォン対応漢字練習帳」	漢字練習帳の大人版。ゲーム感覚で漢字に親しめるよう工夫しているものでスマートフォンでどこでも漢字が学べる。
★開発ソフト4 「日本語マスター とりあえず街に出かけてみよう」	生活に慣れるにはまず物の名まえ、使い方から始めよう…と言うことで病院、銀行、郵便局、警察、駅、スーパーなど身近なものをイラストで紹介し、使い方を説明。日本語教室での活用が期待されているもの。

■2-4 語学教室 [英語教室]

全42回・延べ252名の参加

日時/毎週木曜日 午後7時～8時と8時～9時

場所/上福岡西公民館

講師／アメリカとフィリピン出身の2名

学習者／社会人6名

木曜日夜間の英語教室は、3～4人の少人数制で英会話の学習をした。指導者の出身地が違うことから、語学学習を通してその国の文化についても知ることが出来た。

また、今年度は先生と夏と冬に2回食事会を行い、交流を図った。

これまで西公民館で開催されてきた英語教室は、2月より英会話グループとして FICEC から独立した。

3 多言語情報の収集と提供

■3-1 生活情報誌「インフォメーションふじみの」

「インフォメーションふじみの」は、2014年の4月号で200号となった。祝賀会も大勢の参加者を集めて終了した。表紙を飾るオリジナルのイラストも好評で、作成のご苦勞に感謝している。次は250号を目指したい。これもひとえにセンター運営にかかわってきてくださった方々の、強い理解があつてのことと思うと、ますます内容の充実を目指すことの大切さを痛感する。

12月号からは隔月刊になった。企画立案にさいしての制約が出て来ていることが課題となる。今後はどのような視点で記事構成を積み上げるかを検討する必要がある。

内容についても、共通話題として国の政策に影響される記事も多くなり文章構成にあたり、表現に腐心するようになってきた。今後も分かり易さを前面に出して努力したい。センターのニュースも2カ月に1回の紹介と言うことで 事業計画もある程度の企画性を持って立案し、紙面で報告することができるようにすると情報が多く入れられることになる。

今期も富士見市では「広報 ふじみ」で、「インフォメーションふじみの」のメインタイトルを表紙に入れてくださってきた。掲載を希望する市民、団体の活動が多い中、こうしたご厚意には気持ちが熱くなる。

今後、メディアの形態が様変わりする中で、紙媒体としての効果も問われるところでもあろう。しかしホームページの一端を構成する部分としても必要な要素であると思ふならば、センター全体の協力が必要と考える。

発行の概要	A4判 1色×1色 16ページ
翻訳言語	中国語、英語、韓国語、ポルトガル語、タガログ語、スペイン語、日本語
発行回数、部数	年9回、毎月300部、年2700部発行（4月～10月号は月刊、12月号から隔月刊）
発行場所	2市1町の公的機関。他に県下主要公的機関や関係機関。また各日本語教室にも受講生への配布をお願いしている。また全会員に日本語版を郵送している。
活動内容	毎月1回第二火曜日を編集会議にあて、内容の充実を図っている。
作業の流れ	企画決定⇒原稿作成⇒翻訳依頼⇒受領⇒内容精査⇒印刷原稿作成⇒印刷⇒配布
スタッフ	企画・原稿作成・編集・6カ国語翻訳・印刷・配布関係 計13名

200号	義務教育はお金がかからないと思つてはいませんか
4月	募集しています！ 未来を拓くサポーター

201号 5月	不法な児童連れ去りを防止する「ハーグ条約」 年長児童のお子さんに麻しん風しん混合ワクチン（2種）の接種をお勧めします・臨時福祉給付金支給のニュースです・児童扶養手当額が変わりました・新しい施設「エコバ」が6月にオープン・子育て応援団「ファミリーサポートセンター」
202号 6月	国際子どもクラブ 伝統芸能竹間沢車人形遣い手募集・5月15日「あなたがいたから感謝パーティー」を開きます・食中毒には注意しましょう・無料です。乳がん検診受診者募集
203号 7月	合言葉は FICEC ホームページがリニューアルしました 特定健康診査って知ってますか・夏だ、プールだ・浴衣着付けと「ソーメン会」
204号 8月	多文化交流サロン開設—ふじみの国際交流センターが移転しました 大盛況の「あなたがいたから感謝パーティー」ありがとうございました
205号 9月	日本語を母語としない子どもと保護者のための高校進学ガイダンス 平成27年度幼稚園の受け付けが始まります・お子さんの予防注射を忘れずに・新しい「日本語教室」とサロンは上福岡駅から歩いて5分のところです
206号 10月	「家族滞在」からの脱出？ 鶴瀬駅すぐそばに開設「富士見市ふるさとハローワーク」・「#7000」を覚えておいてください・外国人緊急カードができました
207号 12月	最低賃金について考えてみませんか 「ひとり親家庭児童就学支度金支給制度」って知っていますか・インフルエンザ予防接種・「日本の味、蕎麦打ち体験教室」を実施・「国際子どもクラブ」のお楽しみ会
208号 2月	最高裁判所は、「外国人は、生活保護法の対象外」と判断しました 自転車の交通違反にも厳しい罰則・まだ心配ノロウイルス・コサージュ作りに参加しませんか

■3-2 生活ガイドホームページ

富士見市・ふじみ野市・三芳町より変更指示を受け、日本語、英語、中国語、韓国語、フィリピン語、ポルトガル語の6か国語版生活ガイドホームページを更新した。

FICECのホームページの中でも年間95,809件とアクセスの多いページとなっている。各言語の後方には3市町の施設案内も掲載している。「市町関係施設」、「学校教育施設」、「警察署・郵便局など公共施設」、「避難場所」、「医療機関病院」の情報は外国人だけでなく、外国人対応窓口でも有効に活用してほしい。3市町のホームページにもリンクが貼られ、更新された生活情報が公開されている。

■3-3 翻訳

個人翻訳 56件

翻訳内容(出生証明書、婚姻証明書、独身証明書、戸籍謄本、嘆願書など)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
翻訳	8	5	4	2	2	5	6	3	4	10	2	5	56件

■3-4 出版、編集

「東武東上線沿線日本語教室ガイド」

3年前自主的に開発した同名の冊子を改定。生活協同組合パルシステム埼玉の助成を受けて完成した。和光市から東松山市までを完全に網羅し、かつ学習者への資料として使い勝手があるよう多くの点で改良がなされている。これも一重に新しく参画してくれたスタッフのパワーと高く評価されてもよいものと思う。3月には朝日新聞、読売新聞にも紹介され、広く広報されたこともあって反響が大きく、資料の請求その他たくさんの問い合わせが続いている。



4 外国籍児童並びに成人への日本語指導

■4-1 日本語教室

1) FICEC 日本語教室

- ・開催一毎週木曜日 10:00~12:00 開校回数・50回
- ・学習者数一平均6.2名

学習者の数は、25年度が4.8人であったが、26年度は6.2人と増加している。教室が駅から近くなったということであろう。国籍数も12カ国と増加している。顕著なところではアフリカからの学習者が多くみられる。

最近、避難申請で不法な外国籍市民も増加しているということで、学習カードに滞在理由を書いてもらうことになった。



日本文化を味わっていただくイベントとして、1月書初め 3月桃の節句 4月桜餅 5月端午の節句 6月お茶摘み 7月納涼ソーメン会と浴衣試着会 12月年越しそば打ちと計画通り実施できた。なお次年度事業計画では、少し企画を増やすよう検討したい。

日本語教室終了後の意見交換会が予定されていたが、1回にとどまった。今後の課題になる。

また、「地域の日本語教室」というタイトルでテレビ埼玉で日本語教室の様子を放映してくれた。プロデューサーが埼玉大学生時代に FICEC にインターシップとして来ていたと知ってスタッフ全員で協力した甲斐あって、短いけれども良い番組になっていたと思う。

2) 大井親子日本語教室

- ・開催一毎週土曜日 13:30~15:00

3) 日本語教室ボランティア連絡会

本年も4回実施、各教室が抱える疑問や問題点、近況などを交換した。教え方、最近のテキスト、学習者の減少、助成金問題等が協議された。特に話題となったのは、学校に行かない子ども、把握できない学齢期の子どもの実態、労働力としての子どもなど、さまざまな状況が紹介されている。また、学習

中のけがや事故についての保障に関心が高かった。

☆参加教室

和光国際交流会・朝霞地区インターナショナルソサイエティー（A I S）・イーヴン（I V N）・大井親子日本語教室・大井弁天の森日本語サロン・かざぐるま日本語教室・上福岡西公民館日本語教室・新座日本語の会・富士見日本語サークル・ふじみの国際交流センター日本語教室・みよし日本語教室

☆開催日

- ・平成26年 4月20日（日）上福岡西公民館日本語教室〔上福岡西公民館〕
- ・平成26年 7月13日（日）富士見日本語サークル〔富士見市鶴瀬西交流センター〕
- ・平成26年10月19日（日）ふじみの国際交流センター日本語教室〔同教室〕
- ・平成27年 1月18日（日）みよし日本語教室〔三芳町藤久保公民館〕

■4-2 国際子どもクラブ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
小学生まで	25	29	13	22	26	26	33	35	30	26	23	11	299
中、高校生	7	9	6	4	11	14	19	18	17	15	23	14	157
計	32	38	19	26	37	36	52	53	47	41	46	25	456
ボランティア	29	29	29	39	38	33	43	43	37	30	34	25	409
総計	61	67	48	65	75	73	95	96	84	71	80	50	865人

- ・10名以上のボランティアが定着し、協力体制が取れるようになってきた。
- ・学習に来ている子ども達の中で、学校の学習に問題がある子ほど、休みがちになる傾向がある。対策が必要になってきている。
継続して学習させるには、迎えに行くなどの工夫や親への働きかけが必要。
- ・住所や保護者の連絡先など、名簿の整理を進めてきた。住居の確認も行いつつある。住所が遠い生徒の場合は、家庭の生活状況を把握することが難しい。
- ・小学校入学以前の子が4,5名参加している。遊び場が欲しい。
- ・保護者の情報がなかなかつかめない。保護者とどうやって繋がるか工夫が必要。
- ・学習者が増えてきたので、部屋が狭くなってきた。広い教室が欲しい。
- ・来年度は、月1回土曜日が学校の授業日になるらしい。これから開催日をどうするか、対応が迫られている。

■6-1 緊急時多言語情報

「外国人緊急カード」作成

(財)自治総合センター宝くじ社会貢献広報事業として日本宝くじ協会より助成を受けて「ポケットに入れる 11 カ国語外国人緊急カード」を作成した。英語、中国語、フィリピン語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、タイ語、フランス語、ネパール語と日本語で対応している。

急にやってくる災害や事故！日本語が話せない方がいざという時、周りの人たちに大切なことを伝えるカードである。災害弱者とならないためにもぜひ、携帯してほしい。

県内在住の 13 万人の外国籍市民全員と近隣の在留外国人の手元に届くように 15 万部作成し、埼玉県国際課、63 市町村の外国人担当窓口や日本語教室、21 の私立日本語学校、67 の総合病院、大学、埼玉県警と 39 の警察署、入国管理局、国際関係機関等に配布した。



7 まちづくりの推進

■7-1 行政との協働事業

- 1) ふじみ野市・富士見市・三芳町より「外国人生活相談窓口業務」委託（参照 1-1）
- 2) ふじみ野市・富士見市・三芳町より「外国籍市民のための生活ガイドホームページの作成業務」委託
- 3) 埼玉県より「一時保護（シェルター）の運営事業」委託（参照 1-2）
- 4) 三芳町健康カレンダーの制作
 - ・名称：平成 26 年度保健センター事業一覧（保存用）
 - ・言語：日本語・英語・中国語・タガログ語の 4 カ国語
 - ・サイズ：A-4 8 頁
- 5) ふじみ野市生活ガイドブック更新業務（英語・中国語・韓国語・フィリピン語・ポルトガル語）

■7-2 行政関係会議・関係事業

4/1	子どもの健全育成業務引き継ぎ	県庁
4/14	子ども大学みよし 第 5 回実行委員会	三芳町役場
4/21～30	三芳町協働のまちづくり展「はじめの一步」で FICEC の事業紹介展示	三芳町役場
5/8,6/19,8/7,10/17,1/29,3/24	ふじみ野市社会教育委員会会議	ふじみ野市役所
5/22	子ども大学みよし 9 月イベント打合せ	藤久保公民館
5/23	三芳子どもを守る地域ネットワーク協議会	三芳町役場
5/27	要保護児童対策会議 6 月 30 日 他 4 回	ふじみ野市役所
5/29	国際交流・協力ネット 26 年度第 1 回幹事会	浦和合同庁舎
6/5	国際交流・協力ネット全体会	浦和合同庁舎講堂

6/16	子ども大学みよし 第6回実行委員会	三芳町役場
6/19	南西部地域 NPO 連絡会 第1回運営委員会	朝霞県土建事務所
6/28	第1回子ども大学みよし「入学式・みんなであたおう！」	淑徳大学
7/6	三芳町協働のまちづくり 第1回まちづくり交流会	三芳町体育館
7/12	第2回子ども大学みよし 日本の武道で護身術体験	上富綜武館道場
7/24	保健センター保健婦「外国人の子育て」	FICEC
8/1	第3回子ども大学みよし「お金の教室～銀行の役目？」	埼玉りそな銀行鶴瀬支店
8/9	ふじみ野市「七夕祭り」出店	中央公園
8/26	(公財)いきいき埼玉講習会「シニア共助担い手塾」	県民活動総合センター
8/26,9/18,1/15	ふじみ野市元気健康づくり推進市民会議	保健センター
9/14	第4回子ども大学みよし「FICEC 担当「カレーのルーツ」」	三芳町保健センター
9/18	南西部地域 NPO 連絡会 第2回運営委員会・意見交換会	東上まちづくりフォーラム
9/22	埼玉県国際交流協会と打ち合わせ	FICEC
10/6	NPO 基礎講座打ち合わせ	市民活動支援センター
10/7	2市1町国際化推進会議	ふじみ野市役所
10/16	女性セミナー打ち合わせ	FICEC
10/20	埼玉県に関する外国人住居についての取材・助言	FICEC
10/27	地域防災懇談会	ふじみ野市役所
11/1,2	国際フェア 2014 NGO ネット出展	けやきひろば
11/5	外国人の人権	和光市役所
11/7	市民活動支援センター「プラスワン講座」	サービスセンターホール
11/18	三芳町協働のまちづくり 第2回まちづくり交流会	三芳町体育館
12/10	ふじみ野市社会福祉協議会 防災対策話し合い	FICEC
12/15	ふじみ野市福祉計画審議会	第2庁舎
12/20	女性セミナー打ち合わせ	大井中央公民館
12/25	ふじみ野市ボランティア連絡会	総合福祉センター
1/14	2市1町首長新年の挨拶	2市1町役所
1/20	ふじみ野市女性セミナー「ありのままに豊かに」	大井中央公民館
2/4	南西部地域振興センターとの協働についての話し合い	FICEC
2/5	政策研究交流大会に参加	県民健康センター
2/7	ふじみ野市ボランティアのつどい	総合福祉センター
3/16	国際交流・協力ネット	埼玉県国際交流協会事務所
3/19	ふじみ野市社会福祉協議会理事会	福岡公民館

■8-1 NGO・NPO・協力ネットワーク

開催日	種別	場所	内容
6/5	NGO ネット	埼玉 YMCA 浦和センター	2014 年度定期総会
6/19	南西部地域 NPO 連絡会	朝霞県土建事務所	第 1 回運営委員会
7/15	NGO ネット	コムナーレ 9F	定例会
9/11	NGO ネット	コムナーレ 9F	定例会&勉強会
9/18	南西部地域 NPO 連絡会	東上まちづくりフォーラム	第 2 回運営委員会・意見交換会
10/9	NGO ネット	コムナーレ 9F	定例会
11/18	NGO ネット	コムナーレ 9F	定例会
12/18	NGO ネット	コムナーレ 9F	定例会
1/15	NGO ネット	コムナーレ 9F	定例会
1/23	南西部地域 NPO 連絡会	和光市中央公民館	第 3 回運営委員会・意見交換会
3/19	NGO ネット	浦和パルコ、コムナーレ	定例会・勉強会

9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

■9-1 機関誌「ハローフレンズ」

2014年春号（第131号）

- 第16回通常総会開催のお知らせ
- 「外国人・支援担当者に対するジェンダー視点プログラムについて検討するセミナー」レポート
- 「男女共同参画と多文化共生ワークショップ（地域で連携を進めるために在住外国人支援者とともに考える会）」レポート
- 外国人サポートの現場から（19）入管の表と裏
- スタッフ紹介 ●見送りの三振より空振りの三振 PART2 ●FICEC のプロジェクトとサポーター制度

2014年夏号（第132号）



- 転居のお知らせ
- 総会および感謝パーティー ●FICEC の新事業・東上線沿線 多文化交流サロン
- 外国人サポートの現場から（20）収容された人の子どもはどうなるのか
- スタッフ紹介 ●見送りの三振より空振りの三振 PART2 ●「DV被害者のための支援者養成講座」レポート、母親と子ども支援を並行実施
- FICEC ホームページリニューアル

2014年秋号（第132号）

- 埼玉県「豊かな地域福祉づくり推進事業」の補助金を受け「東上線沿線 多文化交流サロン」開設、外国の人たちと気軽な文化交流

- フジテレビ 「スーパーニュース」 でFICECの活動が放送されました
- 体験ワールドツアー ●子ども大学みよし 「カレーの旅」 ●幸せの黄色いレシートキャンペーン促進活動
- 外国人サポートの現場から (21) 申請書類を書くのは難しい
- スタッフ紹介 ●見送りの三振より空振りの三振 PART2 ●富士見市国際交流フォーラム「外国人の主張」

2015年冬号 (第133号)

- (財)自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業の助成を受けて「外国人緊急カード」作成
- パルシステム埼玉市民活動支援金により「改定版東武東上線沿線 日本語教室ガイド」作成
- 「全ての子ども達に教育の機会を」ふじみの国際交流センターと子どもの学び
- 外国人サポートの現場から (22) 申請のやり直し
- スタッフ紹介 ●見送りの三振より空振りの三振 PART2 ●国際交流事業「セイロンティーでTea Time」講座 ●国際交流サロン ●「ネットワークSAITAMA 21運動」ノートパソコン寄贈 ●国際子どもクラブボランティアの感想

※2014年度より会員向け情報誌「ハローフレンズ」は季刊誌として年に4回発行しています。

■9-2 ホームページ

リニューアル公開後も、従来からのイベントのお知らせやインフォメーションふじみの、ハローフレンズの最新号のpdfを載せるなどの更新作業を引き続き行いながら、さらに新しい企画ページ(東武東上線沿線日本語教室ガイド)を増設するなどのいっそうの充実をめざした。

	全体のアクセス 件数	トップページ 等	インフォメーション ふじみの	生活ガイドホーム ページ	ニュースルーム
2014年4月	34,500	3,442	15,483	7,637	1,697
5月	32,405	3,040	12,755	7,508	1,897
6月	34,501	1,483	7,859	10,267	1,703
7月	24,862	786	5,246	9,663	1,748
8月	23,453	820	5,958	7,469	2,184
9月	35,420	884	13,058	7,183	3,187
10月	25,960	885	5,656	6,823	3,310
11月	24,961	774	6,466	7,093	2,322
12月	25,325	641	7,307	7,338	2,307
2015年1月	34,050	908	8,825	10,061	3,602
2月	36,187	758	12,629	8,451	3,434
3月	30,429	853	9,773	6,316	4,010
計	362,053	15,274	111,015	95,809	31,401

■9-3 Facebook

『日常』を伝えることで、FICECを身近に感じてもらい、関心と理解を広げたいと Facebook を開設して2年が経過した。今、ひとつの記事で700人もの人が見てくれることもある。ときどき当番の翻訳スタッフが多言語でも情報を発信してくれる。Facebookのやり取りから、ボランティアスタッフとして参加するきっかけになった人もいる。

今後も FICEC の今日をリアルタイムで発信し、「身構えず、気取らず」多文化共生の実際に触れてほしいと思っている。



■9-4 FICEC 利用

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開館日数	27	30	26	27	22	29	28	24	26	24	24	26	313
来訪者	外国人	135	162	73	113	118	193	210	193	199	184	129	1,816
	日本人	59	78	53	69	64	108	82	100	59	42	105	912
	小計	194	240	126	182	182	301	292	293	258	226	234	2,728
スタッフ	外国人	22	20	18	25	19	43	34	26	19	15	22	284
	日本人	195	206	178	153	119	185	224	158	144	139	141	1,986
	小計	217	226	196	178	138	228	258	184	163	154	163	2,270
合計	411	466	322	360	320	529	550	477	421	380	397	365	4,998

■9-5 その他 (FICEC 事業を含む)

「外務大臣賞受賞、インフォメーションふじみの発刊200号達成、埼玉県指定・認定NPO法人取得」の3慶事を祝う感謝パーティー



ふじみの国際交流センターが誕生し、17年の軌跡が社会に認められた三つの慶事を祝う感謝パーティーが6月15日（日）総会後に実施された。

感謝パーティーには、来賓として富士見市星野市長を始めとする、日頃大いにお世話になっている2市1町の行政関係者も多数お祝いに駆けつけてくださった。

中でも「インフォメーションふじみの」200号に至る毎号の翻訳に力を注いでくださった翻訳者の懐かしい笑顔が一堂に会し、旧交の喜びをかわしあえたのは、本誌を担当するスタッフにとって望外の喜びでもあり、これまでの労苦に深い感謝の気持ちを表し FICEC から感謝状と記念品をお送りした。

パーティーには100人を超える参加者があり、FICEC に日頃深くかかわってくださっている外国籍市民による8カ国のお国自慢料理が用意され、一段と会場を盛り上げていた。

“みんなが注目してくれている”、こうした一つの場面が描く感動は、会場を盛り上げようと腐心してきたスタッフの心に刻まれたと思う。同時に今後の FICEC 活動に大きなエールとなったという思いを得た、貴重なパーティーとなった。

4/3	NHK取材	FICEC
4/8	HP打ち合わせ 6/27以降毎週1回程度	FICEC
4/11	黄色レシートキャンペーン(毎月11日 計12回)	イオン
4/14	チャミラーさん会社設立記念会	川島町
4/14	ラズベリーパイ打ち合わせ	FICEC
4/21	さいたま市議会議員来所 8人	FICEC
4/22	フジテレビ取材 (以降5か月間)	FICEC
4/26	感謝 Party 準備会 5/17、5/31、6/14	FICEC
5/14	しらこぼと助成金申請プレゼン	埼玉教育会館
5/21	会計監査 5/24	FICEC
5/22	社会福祉協議会理事会 隔月1回	中丸デイサービスセンター
5/30	遊技業組合寄付金贈呈授与式	三芳町角や
6/5	ファンドレイジング講習会	北浦和合同庁舎
6/15	総会、感謝 Party	フクトピア展示室
6/25	社会福祉協議会理事会 成年後見について	ふじみ野市サービスセンターホール
7/10	新拠点外壁塗装工事	FICEC
7/22	新拠点に引っ越し	上福岡
9/4	NPO 基礎講座	川越地方庁舎
9/20	ネット21運動シニアボランティア受け入れ会議	共済会館
9/27	テレビ朝日記者来所	FICEC
11/14	スタッフ慰労会 大根もち作り	FICEC
11/20	ネットワーク SAITAMA 運動21「パソコン寄贈」贈呈式	浦和パインズホテル
11/20	認定NPO法の改正について	武蔵浦和コミュニティセンター
12/15	中央ろうきん視察	FICEC
12/11	日本工業大学来所(中間発表)	FICEC

12/20	ネット21運動シニアボランティア発表会	浦和あけぼのビル
12/23	朝霞青年会議所打ち合わせ 1/8	FICEC
1/26	関東弁護士会弁護士来所	FICEC
2/8	地域で育むグローバル市民講座	浦和ターミナルビル
2/19	朝霞青年会議所国際部会発足講演会	朝霞ユメパレス
2/26	埼玉県男女共同参画課 シェルター視察	FICEC
3/16	中央ろうきん若者ファンド贈呈式	御茶ノ水中央ろうきんビル

理事会・スタッフ会議

4/8	第1回 スタッフ会議	健全育成専門員派遣事業の終了・NHKさいたま取材・三芳町協働のまちづくり展・宝くじコミュニティ助成事業を受託「外国人災害時緊急カード」制作・総会とパーティーについて・事業報告、事業計画提出・新HPの公開	8人
4/12	2013年度 第7回理事会	平成25年度事業報告と平成26年度事業計画案の検討。6月15日総会と記念行事「感謝Party」。埼玉県指定・認定NPO取得にともなうFICECの肩書の統一について。宝くじの社会貢献広報事業26年度コミュニティ助成事業受託	10人
4/22	第2回 スタッフ会議	ラズベリーパイ講座準備会・フジテレビ「スーパーニュース」番組企画・埼玉県シラコバト長寿社会福祉基金に係る助成事業・「国際フォーラム」・日本語連絡会報告・ボランティア紹介・イオン黄色いレシートキャンペーン活動協力・富士見市国際フォーラム参加・名刺型生活相談PRカード	12人
5/10	2013年度 第8回理事会	平成25年度事業報告と平成26年度事業計画案・予算案の検討。総会役割。記念行事「感謝Party」準備会経過報告。東上線沿線多文化交流サロンの新設。フジテレビの取材状況	8人
5/13	第3回 スタッフ会議	理事会報告・シラコバト基金助成事業の申請・日本工業大学日本語ソフト作成・日本語ゼロの小学生の日本語指導・ラズベリーパイ講座の内容変更・国際理解事業の担当者募集・総会と感謝パーティー	12人
5.27	第4回 スタッフ会議	2013年度監査報告・上福岡駅近く多文化交流サロン新設について・総会と感謝パーティー・「かっせで縁日」参加の申し出	12人
6.10	第5回 スタッフ会議	「子ども大学みよし」報告・東上線沿線多文化交流サロン・総会と感謝パーティー最終確認	11人
6/15	第1回理事会	東上線沿線多文化交流サロン開設について。定款変更[事務所を埼玉県ふじみ野市に置く]。26年度理事会日程について	12人
6/24	第6回 スタッフ会議	総会と感謝パーティーの報告・子ども大学みよし・ボランティア紹介・事務所引っ越し準備・東上線沿線多文化交流サロン・東上線沿線日本語教室ガイド作成・宝くじコミュニティ助成事業「防災携帯カード作成事業」・収益事業を提案	17人
7/8	第7回 スタッフ会議	シェルター転居完了・交流サロンの進捗状況・Facebook更新作業・事務所転居スケジュール・	12人
7/29	第8回 スタッフ会議	新拠点での活動について・ふじみ野市誕生10周年記念事業・「上福岡七夕まつり」スタッフ募集・センター運営資金づくり案・「インフォメーションふじみの」の隔月発行・外国人災害緊急カード作成プロジェクト・東上線沿線日本語教室ガイド・当番の役割・イオン黄色いレシートキャンペーン協力者	12人
8/2	第2回理事会	新年度意見交換。新拠点での可能性。「多文化交流サロン」や毎月開催する講座、イベントについて。会計報告	7人
8/12	第9回 スタッフ会議	理事会報告・上福岡七夕まつり・労福協より食品の無料提供・外国人災害緊急カード作成・コピー機利用・上福岡社会福祉協議会ワールドツアー・子ども大学みよし・富士見市国際フォーラム・狭山市西中学校PTA・センター運営資金づくり・パソコン教室の外国人受講者の有料化	10人

9/9	第10回 スタッフ会議	上福岡社会福祉協議会ワールドツアー・子ども大学みよし・イオン黄色いレシートキャンペーン・語学教室・富士見市国際フォーラム・貸室や語学教室におけるスタッフ常駐について・ふじみ野市地域防災計画改正に伴う意見交換会・国際子どもクラブ事務所で開催	10人
9/30	第11回 スタッフ会議	子ども大学みよし報告・台湾料理教室・富士見市国際フォーラム・さいたまコープ「地域輝き賞国際交流の部」・NGO ネット9月度定例会報告・南西部(6市1町)地域NPO連絡会・シニアボランティアネット事業・シェルター報告・事務所看板設置・フジテレビ「スーパーニュース」放送後の反響・交流イベント	14人
10/4	第3回理事会	修正予算についての解説と検討・理事を講師とする講演会等の募集・さいたまコープ「輝き未来賞 国際交流の部」申請・27年度労働金庫就労支援に対する補助金申請・27年度国際交流協会からの協働依頼・2市1町国際化推進会議に提案したいこと・FICEC 自主事業としての語学教室の定義について	9人
10/14	第12回 スタッフ会議	理事会報告・2市1町国際化推進会議報告・狭山市西中学校 PTA 国際理解講座・中央ろうきん「若者応援ファンド」申請・FICEC 活動時間外の施設利用・交流イベント	10人
10/28	第13回 スタッフ会議	多文化交流イベント「フィリピンのお菓子和英語で話そう」・ネットワーク SAITAMA21「パソコン寄贈プログラム」・「東上線沿線日本語教室ガイド」・パルシステム埼玉情報誌「あすーる」・コープみらい「地域輝き賞」・シェルター報告・埼玉NGO ネット定例会議・南西部地域NPO連絡会・国際フェア2014・日本語ネットワーク定例会・富士見市人材バンク・コミュニティ助成事業『外国人緊急カード』発送作業	14人
11/11	第14回 スタッフ会議	・理事による社会教育出前講座・「どうなる？NPO 税制～地域でできること」・中央ろうきん「若者応援ファンド」選考のための視察来所・ふじみ野市地域防災計画「災害時の外国人の安全確保対策について」・緊急カード発送作業・「インフォメーションふじみの」「ハローフレンズ」編集	13人
11/25	第15回 スタッフ会議	ネットワーク SAITAMA21「パソコン寄贈プログラム」贈呈式・中央ろうきん「若者応援ファンド」申請内容・多文化交流サロン・埼玉県国際課来所「2020年オリンピックに向けての取り組みについて」・「どうなる？NPO 税制～地域でできること」・FICEC 忘年会・国際交流イベント「セイロンティーでティータイム」・シニアインターンシップ報告会	11人
12/6	第4回理事会	2020年オリンピックに向けての取り組みについて・「どうなる？NPO 税制～わたしたちにできること」認定NPO 優遇税制廃止を阻止するには・中央ろうきん「若者応援ファンド」・語学教室の定義・FICEC 忘年会	9人
12/16	第16回 スタッフ会議	理事会報告・セイロンティーでティータイム・中央ろうきん「若者応援ファンド」視察・日本工業大学「外国人向け日本語教育ソフトの開発」・コープ「東上線沿線日本語教室ガイド」・シェルター近況報告・生活相談勉強会の検討・交流サロン集客方法の検討	14人
1/13	第17回 スタッフ会議	中央ろうきん助成プログラムの申請・埼玉県平和資料館の国際協力コーナーに展示・「ふじみ野市10周年記念イベント」・今年の抱負・生活相談勉強会の開催・東上線沿線日本語教室ガイド・ふじみ野市市民活動交流会2015	14人
1/27	第18回 スタッフ会議	三芳町、富士見市、ふじみ野市首長訪問・入間地区青年会議所への協力・国際交流講座の予定・新しいボランティアの紹介・FICEC 広報部の新設・三芳町協働のまちづくりフェア・南西部地域NPO連絡会・「子ども大学みよし」実行委員会	14人
2/7	第5回理事会	今後のFICECのあり方・事務局の体制について・外国語教室の定義・テレビ取材・「就労を目的とした外国ルーツの子どもの学習支援」140万円の助成が内定・上半期事業報告	9人

2/10	第 19 回 スタッフ会議	鶴瀬小学校国際交流講座・埼玉県福祉課サロン報告と検査・埼玉県南西部地域振興課が来訪・テレビ朝日スーパーJチャンネル取材・南西部地域 NPO 連絡会・「地域で育むグローバル市民子どもの幸福度」・会計報告・中央ろうきん「若者応援ファンド」助成事業決定・パソコン教室スタッフ有料化について・日本語教室連絡会	13 人
2/24	第 20 回 スタッフ会議	川越市民生委員児童委員協議会国際交流講座・ボランティア保険・広報委員会・来年度の事業計画・予算	10 人
3/10	第 21 回 スタッフ会議	イオンレシートキャンペーン贈呈・朝日新聞掲載「東上線沿線日本語ガイド」・埼玉テレビ取材依頼・テレビ朝日スーパーJチャンネル放送後の反響・事務局人事・総会について・西公民館の利用・多文化交流サロンの 27 年度予定	14 人
3/24	第 22 回 スタッフ会議	コープみらい「東上線沿線日本語ガイド」報告会・交流イベント「台湾料理Ⅱ」・三芳町まちづくりフェア・日本工業大学 日本語教材開発・富士見子ども大学国際交流講座の要請・ボランティア保険・ふじみ野市要保護児童対策地域協議会実務者会議	14 人



外務大臣表彰受賞・
埼玉県指定・認定NPO法人取得
「インフォメーションふじみの」200号記念

感謝 Party
パーティー

ふじみの国際交流センター



↓ 寄付の品々



近くの畑から新鮮な
↓無農薬野菜を届けてくれる



平成 27 年度 事業計画案

活動開始 18 年目の今年は、外国人支援活動の継続のために腰を据えてより踏ん張る年である。と同時に自らの視点を変えることによって FICEC が新しく生まれ変わる年になりそうな気もしている。

前者は皆で力を合わせて、今までの活動をじっくり充実させる生き方。最近では特に外国人スタッフが FICEC のために地道に野菜を売ったり料理教室を開いたり、友人知人を巻き込んで必死に資金稼ぎをしてくれる様子が目に見える。日本人が本気で外国人支援をしているのをやっと信じてもらえたのかもしれない。我々も負けないように情報を駆使して、寄付を集めたり助成金申請にチャレンジする必要があると感じている。

後者は、ガラッと考えを変え、オリンピックムードに便乗してみるのはどうだろう。お金を落としてくれる外国人をターゲットに、通訳翻訳力を生かして楽しいツアーを企画し、その途中で FICEC に立ち寄ってもらったり、近くに安い家を提供して FICEC 一週間体験を企画したり、日本人と飲んで歌って会費制の楽しい交流をするのも面白いと思う。

「シェルター入居者のために母子支援施設を作りたい」、「子どもがよりよい環境で勉強できるようにもっと広いところを借りたい」という声もスタッフから上がっていて、どちらも必要なことで実現させたいと思うと、そんなトピ的なハデハデ計画に行き至ってしまう。

新年度を迎え、3 人の理事が退任されたのは心細いことではあるが、今年度も理事、スタッフみんなで知恵を出し合って、「世界の中の日本の、日本の中の世界」を充実させていきたい。

	事業内容	実施日程・回数	実施場所	従事者	受益者
外国籍等市民の人権擁護と自立支援	生活相談	通年	FICEC、富士見市役所	10 名	900 件
	シェルター	通年	FICEC	10 名	延 400 名
	DV 講習会・生活相談勉強会	15 回	FICEC、県内	10 名	400 名
	パソコン教室	第 2,4 木曜 24 回	FICEC	2 名	延 150 名
国際理解と国際交流の推進	国際理解講座	7 回	小中高校、公民館他	12 名	1000 名
	国際交流サロン	5 回	FICEC	6 名	500 名
	大学との協働	2 大学	FICEC、県内	3 名	100 名
多言語情報の収集と提供	生活情報誌の発行	6 回 1800 部	FICEC	13 名	10 万人
	生活ガイド HP 維持管理	3 回	FICEC	8 名	アクセス数 100,000 件
	翻訳	随時	FICEC	15 名	埼玉県民
	出版、編集	随時	FICEC	5 名	埼玉県民
外国人児童及び成人への日本語学習支援	日本語教室	木曜	FICEC	12 名	延 250 名
	国際子どもクラブ	土曜、長期休暇中	FICEC	10 名	延 500 名
まちづくりの推進	行政との協働事業	通年	県内	20 名	埼玉県民
NPO への助言・援助	NGO・NPO・協力ネットワーク	20 回	県内	3 名	埼玉県民
その他	機関誌の発行	季刊	FICEC	10 名	8000 部
	ホームページ Facebook	随時	FICEC	8 名	アクセス数 400,000 件

1 シェルター

埼玉県より従来のDV被害者一時仮宿泊施設の提供事業に加え、DV被害者等の自立生活援助モデル事業を委託したいと打診されている。

①被害者母子に対する自立支援事業として、生活相談(金銭管理、整理整頓、食生活、健康管理)、行政機関裁判所などの活用方法の助言及び同行支援、就職支援(キャリアカウンセリング、キャリアセミナー、IT講座、メイク講座)、その他必要な相談をする。

②継続的支援事業として電話相談、家庭訪問、社会生活の場(地域活動の場、職場など)への同行支援

③心のケア事業として、心の悩み事業、教育、子育て等に関する相談、心身を癒す講座(アロマセラピー、芸術療法等)など微に入り細にいった事業委託であるが、FICECが従来やってきたことにも重なるので、是非受託したいと考えている。



↑ テレビ朝日スーパーJチャンネルで放映された『外国人“駆け込み寺”』

2 「インフォメーションふじみの」

隔月刊になって、企画に変更を余儀なくされることになったが、これも200号という区切りを300号に引き継ぐための新出発と言う意味で内容をFICEC全体で考えていきたい。スタートの時期を問わず、本年は今後の「インフォメーションふじみの」のもつミッションを再確認して編集にたずさわっていきたい。

3 日本語教室

①26年度では1度のみになってしまったが、3~4カ月の間隔で日本語指導者の意見交換会を確実に実施してみたい。現在は自由参加のボランティアで指導が行われているが、そうした方たちの考えも把握しておく必要があると考える。

②FICEC日本語教室の特性は何なのだろうという質問が有った。生活言語としての日本語習得を目指す、それだけで満足して良いのだろうかと言う疑問も生じ始めていた。学ぶと同時に日本で生活する機会を得たという“好機”を、働くということと同時に、楽しんでもらうこともあってもよいのではないかと思う。

4 埼玉県国際交流協会との共同事業委託

多文化ソーシャルワーク推進事業で、埼玉県内の病院や保健センター等を対象としたアンケート調査と分析を依頼された。FICECとしても是非知りたいと思っている質問事項を盛り込んで、今後の活動に役立てたいと考えている。

- ・4月、調査内容の検討・調査票作成
- ・5~6月、調査票送付・回収・調査票の集計・調査内容の分析
- ・7月、調査報告書作成・提出

5 中央ろうきん若者応援ファンド

「就労を目的とした外国ルーツの子どもの学習支援」

- ・5か国語のチラシを、ふじみ野市、富士見市、三芳町や近隣の日本語教室、教会、企業、定時制高校に配布。
- ・教育委員会に事業の説明に行く。落ちこぼれや不登校の子どもを送り出してほしいことを伝える。
- ・2市1町以外の東上線沿線地域からも該当する児童が参加できるように周知広告する。
- ・15歳から19歳の日本語が不自由なために就労できない青年を集め、日本語の指導をするとともに、就労に関する支援をする。
- ・教科担当責任者をはじめ、日本語指導、生活指導の責任者も決まり、FICEC全員で一致協力してこの事業に取り組もうと誓い合った。



6 HP / Facebook / ブログ

HP や Facebook のおかげで FICEC の活動に多くの方たちが参加してくれるようになった。それに加えて 2015 年 2 月より、FICEC の活動をより多くの人に周知し、寄付を募集して活動を支援してもらう目的で広報部が発足した。現在月 2 回のペースで広報会議を開催している。

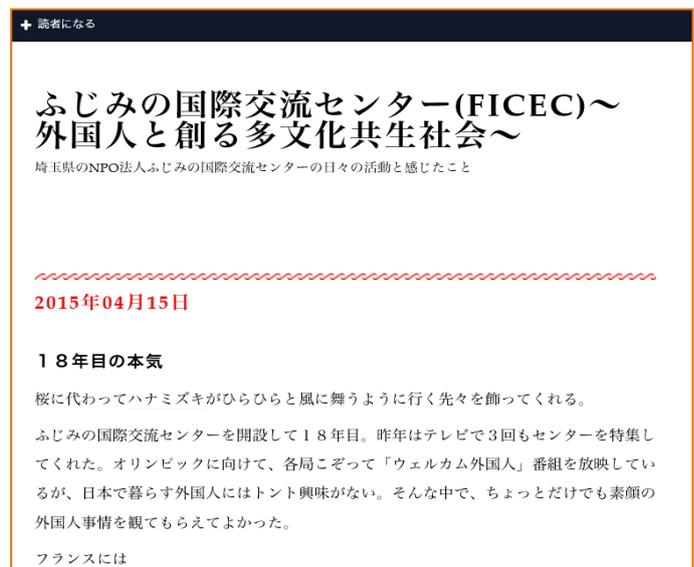
手始めに「はてなブログ」のブログ開設ツールを利用して、センターでの出来事やスタッフが日々外国人と接していて感じることなどを交代で綴っていく。また、広報担当者だけでなく、FICEC の理事、スタッフからも掲載記事を募って FICEC をより深く理解してもらえるように努めたいと願っている。

次の取り組みとして、このブログにバナー広告を貼り付け、企業や外国人が経営している飲食店のホームページへリンクできるようにする。バナー広告の依頼があった企業や飲食店からは、宣伝広告費として一定の費用をいただき FICEC の運営資金にする。また、地域の企業を周り、企業に FICEC の活動を知ってもらい利用してもらおうと同時に、寄附金を募る予定である。参考までにブログの URL を記載しておくので、一度ご覧いただきたい。(ブログ URL : <http://ficec.hatenablog.com/>)

7 ふじみ野市誕生 10 周年記念事業

- ①8月 「Let's Enjoy! 遊びで楽しむ 世界旅行」
- ②10月4日(日) 「Let's Enjoy! 大人のトーク～外国人の主張、日本人の主張～」

↓ FICEC ブログの TOP ページ



FICEC ホームページからもアクセスできます

